晩春（1949）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 108分
初公開日 1949/09/13
公開情報 松竹
映倫 G

【解説】
本作以降、小津作品でしばしば登場する、結婚を巡る父と娘の物語をこれが最初となる笠智衆、原節子の共演で描く感動作。鎌倉で一人娘の紀子と２人で暮らす大学教授の曽宮周吉。妻を早くに亡くしたこともあり、紀子は27歳になる今でも父を置いてよそへ嫁ごうとはしなかった。周吉の実妹・田口まさは、そんな２人が気が気でなく、何かと世話を焼いていた。いつまでも渋る紀子を結婚させるため、周吉はついにある決断をするのだった…。出演者それぞれに持ち味を遺憾なく発揮しているが、中でも杉村春子のコミカルな演技が目を見張る。

【クレジット】
監督 小津安二郎
製作 山本武
原作 広津和郎
脚本 野田高梧
小津安二郎
撮影 厚田雄春
美術 浜田辰雄
衣裳 鈴木文次郎
編集 浜村義康
音楽 伊藤宣二
出演 笠智衆 曽宮周吉
原節子 曽宮紀子
月丘夢路 北川アヤ
杉村春子 田口まさ
青木放屁 田口勝義
宇佐美淳 服部昌一
三宅邦子 三輪秋子
三島雅夫 小野寺譲
坪内美子 小野寺きく
桂木洋子 小野寺美佐子
谷崎純 林清造
高橋豊子 林しげ
紅沢葉子 茶場の先生

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.